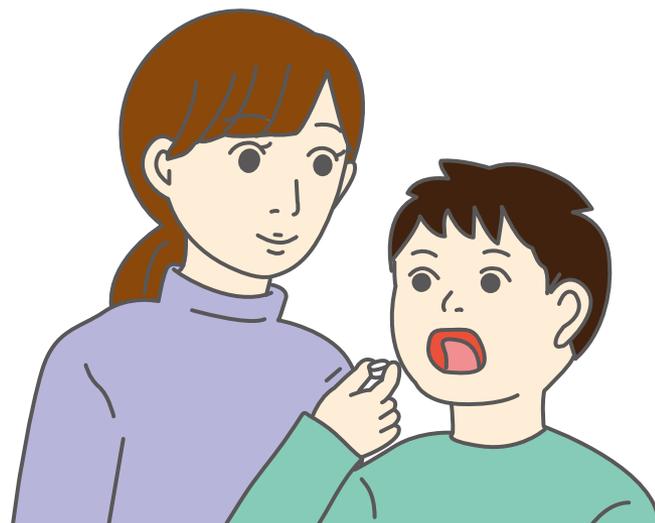


シダ^ダキキュアによる

^{ち りょう}
治療をはじめめる

みなさんとおうちの方へ

インフォームド・
コンセント用



シダキュアの飲み方 1日1回1個

シダキュアは、舌の下に置くお薬です。
 おうちの人がいるところで飲んでください。

飲むまえ

① 切りはなす
 ミシン目で折る
 1個
 き切りはなす

② はがす
 「はがす」のところから
 シダスギ花粉 2.0
 舌下にします

③ お薬をだす
 つめをたてずに指のはらをつかって
 したお下から押す

かわゆびとだ 乾いた指で取り出してください

飲むとき

④ 舌の下に置く
 そのまま待つ
 つばを飲み込む
 1分間
 ぶんかん 1分間つばを飲まない
 ごっくん

くすりか お薬が欠けたり、割れたりした場合は、それらも一緒に舌の下に置いてください

飲んだあと

⑤ 5分間は

- うがいをしない
- 飲まない
- 食べない

の 飲むときに^き気をつけること①

の かた まちが 飲み方を間違えたら、おうちの^{ひと}の人に^{つた}伝えてください。



まちが おお
間違って多く
の 飲んでしまった



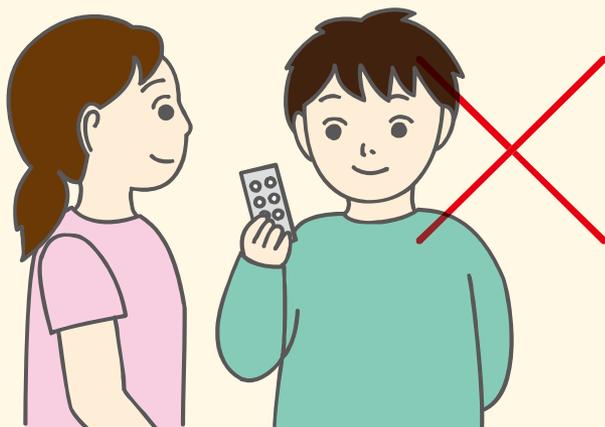
ぷんま
1分待たずに
の こ 飲み込んでしまった



の わす
飲み忘れてしまった

の飲むときに気をつけること②

つぎのことを守って飲んでください。



ほか ひと
他の人にあげては
いけません



1日1回1個を
の飲みましょう

の 飲むときに気を付けること ③

こんなときは、シダキュアを飲む前に
 おうちの人やお医者さんに伝えてください。

ゼーゼー、ヒューヒュー
 いうとき※



※ぜんそく 発作 症状があるとき

くちなか
 口の中が
 あかくなっていたり、
 きず
 傷があるとき



かぜ
 風邪をひいているときや
 たいちょう わる
 体調が悪いとき



は ちりょう
 歯の治療をしたり、
 は
 歯のことで、
 き
 気になることがあるとき



とくに、^き気をつけてほしいこと①

シダキュアを^の飲んで、いつもと^{ちが}違うな、と思ったら、
 おうちの^{ひと}の人に^{つた}伝えてください。

シダキュアを^の飲んだあと、こんなことがおきるかもしれません。

^{くち} ^{なか}
口の中



- ^{くち} ^{なか}口の中がはれる
- ^{くち} ^{なか}口の中がかゆくなる
- ^{くち} ^{なか} ^{ちが} ^{かん}口の中がいつもと違うと感じる

のど



- ^{のど} ^が ^か ^ゆ ^く ^なる
- ^{のど} ^が ^い ^つ ^も ^と ^ち ^が ^う ^と ^{かん} ^じ ^る

^{みみ}
耳



- ^{みみ}耳がかゆくなる

こんなときは、^{とくに} ^き特に気をつけてください。

● ^の ^{ぶんかん}飲んだあと30分間

● ^の ^{はじ} ^{ころ}飲み始めの頃

● ^か ^{ふん} ^と ^{ころ}スギ花粉が飛んでいる時期

とくに、^き気をつけてほしいこと②

こんなときは、すぐにおうちの人や
お医者さん^{いしゃ}さんに^{つた}伝えてください！

ひら



- ^{かお からだ}顔や体がかゆい
- ^{かお からだ}顔や体にポツポツが
できている
- ^{かお からだ}顔や体が赤い

のど・むね



- ^{こえ}声がよく出ない
- のどがかゆい
- くしゃみ^でが出る
- せき^でが出る

おなか



- ^{いた}おなかが痛い
- ^{きもわる}気持ちが悪い

そのほか



- ^みまわりが、見えにくい
- くらくらする
- ふうふうする

シダキュアの飲むときに注意してほしいこと

の まえ の あと じかん つぎ まも
飲む前と飲んだ後の2時間は次のことを守ってください。

■ お風呂に入らない



■ 激しい運動（思い切り走る、たくさん体を動かすなど）をしない



いしゃ くすり だいじょうぶ い まいにちの つづ
お医者さんから「お薬をやめても大丈夫」と言われるまで毎日飲み続けましょう。

保護者の方へ①

◆スギ花粉症とは

スギ花粉症は、鼻や目のアレルギー症状を引き起こすほか、そのつらい症状が日常生活にも影響を及ぼします。

スギ花粉症は、スギ花粉が原因となって、くしゃみ、鼻水、鼻づまり、目のかゆみなどアレルギー症状をおこす病気で、日本人の約4分の1がスギ花粉症であるといわれています※1。

また、スギ花粉症は一度発症すると自然に治ることが少なく、近年では発症年齢が低年齢化しているといわれています。

さらに、スギ花粉症のつらい症状は、日常生活のさまざまな場面で影響を及ぼし、QOL（生活の質）が低下することがわかっています※2。

- 外出への支障
- 勉強への支障
- 睡眠障害
- いらいら感
- 疲労
- 思考力の低下

※1 馬場廣太郎ほか：Prog Med.28(8)2001,2008

※2 鼻アレルギー診療ガイドライン作成委員会編：鼻アレルギー診療ガイドライン2016年版（改訂第8版）ライフサイエンス, 2015

保護者の方へ②

◆シダキュアとは

シダキュアは、スギ花粉を原料とするエキスから作られたアレルギー免疫療法薬で、スギ花粉によるアレルギー症状を和らげます。

シダキュアは、スギ花粉症のアレルギー免疫療法のお薬で、スギ花粉を原料とするエキスから作られています。

少量から服用することによって体を慣らし、スギ花粉によるアレルギー症状（スギ花粉症症状）を和らげます。

シダキュアは、1週目に服用する2,000JAU錠と2週目以降に服用する5,000JAU錠の2種類があります。

なお、シダキュアを初めて服用するときは、医療機関で服用します。2回目以降は毎日自宅で服用します。

シダキュアなどのアレルギー免疫療法は、症状を和らげるほか、根本的な体質改善が期待できます。

スギ花粉症の治療法には、主に薬物療法とアレルギー免疫療法があります。薬物療法は、症状をおこす物質（ヒスタミンなど）の働きや鼻の中の炎症をおさえて自覚症状を和らげます。アレルギー免疫療法は、体をアレルギーに慣らし、根本的な体質改善が期待できます。

シダキュアでは次のような効果が期待できます。

- くしゃみ、鼻水、鼻づまりの改善
- アレルギー治療薬の減量
- 涙目、目のかゆみの改善
- QOL（生活の質）の改善

保護者の方へ③

◆シダキュアとは

治療はスギ花粉が飛んでいない時期に開始し、数年にわたり継続します。

シダキュアはスギ花粉が飛んでいる時期は、治療を新たに開始することはできません。

スギ花粉症の「アレルゲン」は「スギ花粉」であり、スギ花粉が飛んでいる時期はアレルゲンに対する体の反応性が過敏になっています。そのため、スギ花粉が飛んでいない時期に治療を開始します。治療開始時期については、医師と相談の上、決定します。

体を少しずつアレルゲン（スギ花粉）に慣らすことから、数年にわたり継続して服用します（3年以上推奨）。そのため、定期的な受診が重要です。

正しく服用を継続することで、初めてのスギ花粉飛散シーズンから効果が期待され、長期間継続することで最大の効果を発揮します。

正しくシダキュアによる治療が行われると、治療を開始後初めてのスギ花粉飛散シーズンから効果が期待されます。

また、年単位で正しく治療が継続されると、アレルギー症状を治したり、治療終了後も長期にわたり症状をおさえる等最大の効果が得られると考えられています。症状が完全におさえられない場合でも、症状を和らげ、アレルギー治療薬の使用量を減らすことが期待できます。

保護者の方へ④

◆シダキュアの服用方法

1日1回1錠、舌の下にお薬を置き、1分間保持した後、飲み込みます。
その後5分間はうがいや飲食はしないでください。

服用直前に乾いた指で、ブリスターシートから取り出してください。

すぐに舌の下にお薬を置き、1分間保持した後、飲み込んでください。

舌の下に置くとすぐに溶けてなくなりますが、唾液は1分間舌の下に保持してください。

飲み込んだ後5分間は、うがい・飲食をしないでください。

シダキュアは舌の下から体の中へ取り込まれます。効果が現れるためには、舌の下にお薬を置き、1分間保持した後飲み込むこと、その後5分間は、うがいや飲食はしないことが重要です。

なお、小さなお子さん等では、舌下に1分間保持できているのかも確認してください。

シダキュア服用時に1分間で溶けない場合は、溶けるまで舌下に保持した後、飲み込んでください。
錠剤のまま飲み込まないでください。

保護者の方へ⑤

◆シダキュアの服用方法

家族の居る場所や日中（朝や昼間）の服用が推奨されます。

アレルギーの原因となるアレルゲン（スギ花粉）を服用することから、シダキュア服用後にアレルギー反応がおこるおそれがあります。そのため、家族の居る場所や日中（朝や昼間）の服用が推奨されます。

特に小さなお子さんは、保護者等の管理下で服用することが推奨されます。

服用前後2時間程度は激しい運動、入浴などは避けてください。

血行が促され、シダキュアの体内への吸収が増すことにより、副作用が発現するおそれがあります。そのため、服用前後2時間程度は激しい運動、入浴などは避けるようにしてください。なお、成人の場合には、服用前後2時間程度は、アルコール摂取も避けてください。

◆シダキュアの保管

室温で、お子さんの手の届かないところに保管してください。
また、他の人に使用させないでください。

シートをはがさず、室温で、お子さんの手の届かないところに保管してください。
また、他の人に使用させないでください。

保護者の方へ⑥

◆服用について医師に相談すべきとき

次のような症状があるときは、シダキュアを服用する前に医師に相談してください。

- 喘息発作や症状が激しいとき（喘息症状が悪化するおそれがあります）
- 風邪をひいているときや体調が悪いとき（副作用発現のおそれがあります）
- 口の中に傷や炎症があるとき
- 抜歯など口の中の手術や治療を行ったとき（シダキュアの体内への吸収が増し、副作用が発現するおそれや、シダキュアが傷や炎症部位に刺激をあたえるおそれがあります）

小さなお子さん等では、自分で症状や口の中の状態を判断できない場合があります。その場合は、保護者等が確認した上で医師に相談してください。

お子さんの成長や活動状況、治療の経過によって対応が異なる可能性があります。以下の項目について、事前に医師に対応方法等を確認しておくとい良いでしょう。

- 予防接種を行うとき
- 歯が生えかわるとき
- 服用する前後2時間以内に体育の授業やスポーツ（部活）などがあるとき
- 旅行等普段と異なる環境になるとき

なお、治療開始時に他に服用している薬があるときは、事前に医師にお伝えください。他院で、新たな薬を処方される際には、シダキュアによる治療を行っていることを医師にお伝えください。

保護者の方へ⑦

◆正しく服用できなかったときの対応

誤って多く服用してしまった場合、1分間保持せずに飲み込んでしまった場合、服用し忘れた場合は、次のように対応してください。

- 誤って多く服用してしまったとき
直ちに吐き出し、うがいをしてください。
翌日、改めて前日の用量を服用してください。
- 1分間保持せず、飲み込んでしまったとき
その日は再度服用しないでください。
翌日、改めて前日の用量を服用してください。
- 服用し忘れたとき
その日のうちに気がついた場合、その日の用量を服用してください。
翌日に気がついた場合、前日の用量を服用してください。
服用したか不確かな場合は、その日は服用しないでください。

いずれの場合も決してその日の分より多くを服用しないでください。
異常が認められた場合、直ちに医療機関を受診してください。

保護者の方へ⑧

◆副作用について

服用後少なくとも30分間、服用開始初期、スギ花粉が飛散している時期は特に副作用の発現に注意してください。

主な副作用は、投与部位である口の中の一般的なアレルギー反応に基づく腫れやかゆみなど局所の症状です。

国内の臨床試験で多くみられた副作用は以下の通りです。

- 口の中の^{ふしゅ}浮腫、かゆみ、不快感
- 喉^{のど}の刺激感、不快感
- 耳のかゆみ など

保護者の方へ⑨

◆副作用について

まれに重大な副作用として、全身性の強いアレルギー反応（ショック、アナフィラキシー等）が発現するおそれがあります。

アナフィラキシーで早期にみられる症状

皮膚の症状

蕁麻疹、そう痒感、紅斑・皮膚の発赤などの全身的な皮膚症状
（医薬品の投与数分から通常は30分以内に、初発症状のことが多い）

消化器の症状

胃痛、吐き気、嘔吐、下痢など

眼の症状

視覚異常、視野の狭窄など



呼吸器の症状

声がかれる、鼻がつまる、くしゃみ、喉のそう痒感、胸のしめつけ感、咳、呼吸困難、呼吸の音がゼーゼー・ヒューヒューする、チアノーゼなど

循環器の症状

頻脈、不整脈、血圧低下（ふらつきやめまい）など

神経の症状

不安、恐怖感、意識の混濁など



上記のような症状が現れた場合、直ちに医療機関を受診してください。

※小さなお子さん等、症状が判断できない場合は、保護者等が確認した上で、直ちに医療機関を受診してください。

特に緊急性が高い症状

循環器の症状

- ・ 頻脈
- ・ 不整脈
- ・ 血圧低下



神経の症状

- ・ 意識の混濁



呼吸器の症状

- ・ 声がかれる
- ・ 喉のそう痒感
- ・ 胸のしめつけ感
- ・ 咳
- ・ 呼吸困難
- ・ 呼吸の音がゼーゼー・ヒューヒューする
- ・ チアノーゼ



消化器の症状

- ・ 持続する胃痛
- ・ 持続する嘔吐

特に上記のような症状が1つでもあてはまる場合、救急車を要請するなど、迅速な対応が必要です。ご家族も注意してください。